

喝破だより

四恩の里

喝破五訓

- 一、よろこんで与える人間となろう
- 一、いのちを大切に作る人間となろう
- 一、心静かに考える人間となろう
- 一、使命に生きる人間となろう
- 一、規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

発行 公益財団法人 喝破道場 社会福祉法人 四恩の里 宗教法人 報四恩精舎 発行者 野田 大燈
 住所 〒761-8004 高松市中山町1501番地9 TEL 087-882-4022 FAX 087-881-5906 一部500円
 E-mail kappa@kappa.or.jp URL https://www.kappa.or.jp 郵便振替口座 徳島 01630-6-9731

巻頭言

恩返し

— 喝破道場の報恩行脚 —



— 忘れまじ、原点の庵と報恩 —

当寺の正式名称は「報四恩精舎」です。

四つの恩に報いる、の意で①父母の恩 ②社会の恩 ③故郷の恩 ④仏の恩、の仏教用語です。

当時の必死の取り組みで組織や伽藍整備は整って参りましたが、ついつい目先の形作りに囚われて大切なお返しが出来ていないことに気づきました。

そのヒントが大和田常務の「恩返し」でした。倍返しを卒業して恩返しに至った時がドラマの本当のendではないでしょうか。

お師匠様から「四国八十八所の巡拝修行をしなさい」と命じられ、与えられたのは涅槃金一円で、自分が行倒れた時の葬儀代です。

この巡拝の苦難があったればこそ新寺建立の可能性を体感出来たと思っています。

四国遍路を了えて本格的に道場建立の募金活動に入りましたが、偽坊主・詐欺師・ペテン師との蔑視がありながらも、ご支援下さる方もおられました。今に至りました。

無一物から出発して約四十五年ですが、現在は宗教法人報四恩精舎・公益財団法人喝破道場・社会福祉法人四恩の里（児童養護施設・児童心理治療施設等）農業法人「四恩ファーム」一般社団法人「サヌカイの里」を運営させて頂いています。

お蔭さまで後継者も育ってくれていまして感謝のみです。

友人から「誰もが体験出来ない無から有を生ずる貴重な体験をさせて頂いたのだから、多くの方に語って勇気付ける任務があるのではないかと諭されました。

私の最後の任務は、受けたこのご恩に対するご報告だと感じました。四国八十八カ所を廻らせて頂きましたように、ご支援に依って現在に至りました。お礼の巡拝ご報告会です。

ご縁ある皆様を中心にお集まり頂きまして直にお礼とこれまでの紆余曲折・悲喜交々をお聞き頂き、それが生きるヒントになればとの思いです。

仏教詩人の坂村真民先生は『念ずれば花開く』と申されて、全国にその詩碑が建立されていますが、念ずる習慣と実践をお勧め致します。

私も馬齢を重ねて参りましたので徒歩では参れませんが、お声掛け下されば全国何処にでもお伺いしたいと思っています。

コロナ禍の現在ですので多くのご参集は難しいでしょうから、ご縁ある皆さまが「呼びかけ人」として場所をご確保してご協力を頂ければ幸いです。

— 大燈記 —

※この報恩行脚についてのご連絡は大燈携帯 090-2640-8059 でお願ひ申し上げます。

テレビドラマの「半沢直樹」が余韻も大きく終了しましたね。
 メインは「倍返し」でしょうが、仇役を演じた香川照之の大和田常務が中野頭取に忠誠を誓って「恩返し」と言いました。
 原作にこの恩返しは想定されていなかったか否かは別として、倍返しだけではストーリーに深みがでなかったと思います。対局の「恩返し」が出ることで精神的な裏図けがなされたと思えました。
 私は脱サラ出家から醸造用の醤油の廃樽を庵として現在に至りましたのは、偏に多くの方の物心両面のご支援に他なりません。

自立塾 (一六九)

― 実りと食欲の秋 ―

きのこ採り

実りの秋。秋は食べ物が美味しい季節です。秋の味覚のひとつに「きのこ」があります。昨年クヌギに椎茸菌を打ち込んで栽培している原木から初めて肉厚なシイタケが沢山収穫できるようになりました。採れたて鮮度抜群の椎茸は香りが良く風味が強くとてもジューシーです。網で焼いてしょうゆを少し垂らすだけで十分ですね。味噌汁や煮物で美味しく頂きました。沢山収穫できたので乾燥保存は便利です。



大量のアミタケ

秋の味覚「きのこ」ですが、五色台の山を歩けば「ハツタケ」や「アミタケ」が収穫できます。

「ハツタケ」は美味しいダシがでるキノコとして知られています。スープで頂きましたが、とても美味しかったです。「アミタケ」はヌメリがあつてシャキツとした歯切れの良いキノコで、きのこ汁に良いです。期間限定の非販売「きのこ」を食べることができた塾生の皆はラッキーです。皆始めて食べる「ハツタケ」と「アミタケ」ですが、今後なかなか食べる機会の少ない食材です。もしかすると、二度と食べることのない「きのこ」かもしれません。

香川本鷹の収穫

十月に入り香川本鷹の収穫が始まりました。



元気に成長した唐辛子

今年は梅雨時期の長雨の影響なのか、夏の炎天下続きが影響したのか

分かりませんが、成長が悪く大株にならないままでした。九月頃から気温も落ち着き、一気に成長してくれました。例年より全体的に少し小株ですが、実は沢山つけてくれました。青い状態の青唐辛子も需要が有りますが、やはり、真っ赤な赤唐辛子の乾燥が一番ニーズがあります。



色鮮やかな乾燥唐辛子

真っ赤な唐辛子だけを収穫し、遠赤外線乾燥機でじっくりと低温乾燥で仕上げた最高品種の香川本鷹は、旨みと辛みを兼ね備えた唐辛子です。

この素晴らしい香川本鷹を今後もしっかり生産し、日本全土に知らしめる事がこれからの使命だと思っています。

ハーブ園では、香川本鷹を使った一味や七味、ハーブ入りの五色味とうがらしなどを販売しております。是非、ご購入くださいませ。

頑張れ!! 『自立塾』 私達も応援しています。

ぜいへん
蛻変の経営
大坂塾



<http://www.osaka-juku.com/>

本社オフィス

東京都江東区有明1-4-11-3217

TEL/050-5505-1006

香川オフィス

香川県高松市番町4-2-19

TEL/087-863-6888

『喝破道場』

私達も応援しています!



株式会社ギフトグッズ

香川県高松市六条町1205-1

Gift Goods

TEL 087-814-4990

株式会社ギフトグッズ

FAX 087-814-4991

新しい世界を楽しもう

ハーブ園便り

ハーブ園は2年前までハーブガーデンがあり、約100品種のハーブを観賞用で育てていました。花の色ごとに4色に分けて、「レッドガーデン」「パープルガーデン」「ホワイトガーデン」「イエローガーデン」があり、ハーブ最盛期の六月から七月は色鮮やかなハーブの花が沢山咲いており、とてもきれいでした。



二〇一〇年に開園したハーブ園は年々来客者が減っておりまして。ガーデンの維持管理をしております。観にこられるお客様がいないのでは労働力の無駄になってしまふことから、ガーデンを取り壊し、ビニールハウスを建て、生産性を上げることにしました。

現在は、ミントとバジルを中心に、フレッシュハーブの出荷に追われています。

出荷先のひとつに市場があり、市場の担当者の依頼で、『チャービル』を育ててくれないか？と問い合わせがありました。

皆さんは、『チャービル』をご存知ですか？

チャービルはセリ科・シヤク属のハーブで、ロシア南部から西アジアにかけてが原産です。チャービルの別名はセルフイーユのほかにもウイキョウゼリ、フレンチパセリなどがあります。



ほのかな甘みと爽やかな香りが特徴で、肉料理や魚料理、サラダやスープなどさまざまな料理に重宝されています。ちなみに、チャービルはハーブを目的に栽培されるため、ガーデンニングなど、花を目的に育てられることはほとんどありません。

チャービルは、ビタミンB群、ビタミンCのほか、鉄、マグネシウムなどのミネラル、カロテンなど多くの栄養素を含んでいます。チャービルには、胃腸の調子を整えて消化吸収を助けたり、新陳代謝を促して体内から毒素を排出したり、疲労回復・血行改善生・活習慣病の予防・抗酸化作用などの効能があります。

チャービルは、葉の見た目がパセリに似ているので「グルメのパセリ」と呼ばれることもあります。その名の通り、パセリを使う場面はもれなくチャービルに置き換えることができます。パセリよりもチャービルを使うほうが風味が増すので、代用というよりグレードアップかもしれません。チャービルは、香り付けや彩りとして使用するのが一般的ですから、サラダやケーキの飾りつけとしてもちいるのがいいでしょう。

また、肉料理や魚料理ももちろんですが、特に相性がいいのが卵料理。オムレツならフライパンに卵を流し、返す直前にチャービルを入れて、できるだけ火を通さないようにします。

また、チャービルを刻んでドレッシングに混ぜると、一段と味わい深くなります。

ハーブ園では実験的に育てているチャービルですが、今後はチャービルがメインの生産物になるかもしれませんね。

また、チャービルを刻んでドレッシングに混ぜると、一段と味わい深くなります。

私達も応援しています。『自立塾』

人と企業を結んで32年!

新聞折込 **求人タイムス** Human Network

主要全国紙にて絶賛折込中
朝日・読売・毎日・日経・産経・愛媛

株式会社 求人タイムス社
本社/観音寺市本大町1541-3
TEL(0875)25-0404
高松営業所/高松市林町230-6 極東ビル1F
TEL(087)864-6373
<http://www.kyujin-times.net>

『自立塾』私達も応援しております。

キッチン・バス・トイレ・増改築・ボイラー工事
四国ガスショップ・四国電力認定店
高松市上下水道工事指定工事店

廣瀬 住宅総合サービス

(本社) 高松市末広町6番地9
☎822-5478代 ☎0120-512677
(離島店) ☎861-3167

基調講演

大燈和尚が、東京農業大学世田谷キャンパスにて、「人間・植物関係学会、日本園芸療法学会合同国際シンポジウム二〇一九年度大会」の開催に際して行った基調講演の内容を掲載させていただきます。

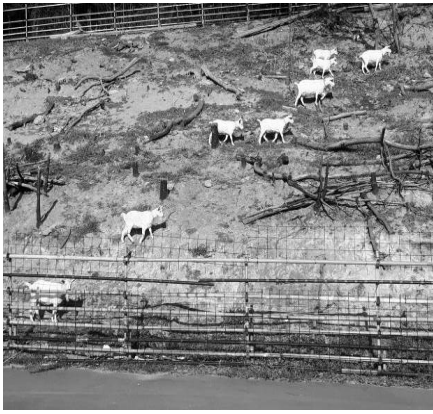
花無心(五)

・ 連綿の生命に目覚めるとき ・

野田 大燈 (曹洞宗僧侶)

公益財団法人喝破道場理事長

これはもともと川崎重工の保養所だったので譲って頂きました。現在私どもはアニマルセラピーとしてヤギを飼っています。八頭いまして全部女の子です。私はハーレムにいます。



— アニマルセラピー —

その女子たちの歓心を得るためには毎日草を刈らなければならぬのです。今回ここへ来るために三日分の草を刈って参りました。このヤギはシバ山羊と言いまして、そんなに大きくなくて子ども達にも扱い易い体型なのです。



アニマルセラピーとしての位置づけですので、授業を終えてから子ども達が餌を与えたり散歩をさせたりしています。中にはヤギの背中に乗って歩いたりする子供もいます。何だかヤギも楽しそうなのです。飼育方法は山の斜面に柵を設けての放し飼いなので、話を聞きつけて外部から見学に来られる人たちもおられます。

多くの児童が発達障害ですので問題が起きて当然、と言うのが児童福祉現場の常識ですが、トラブルを起こした児童が無断外出をするということもあります。Aちゃんの場合の行

き先はヤギ小屋なのです。「○○ちゃんがいらない」、「じやあやギ小屋だ」、ヤギ小屋に行くところ○○ちゃんは大好きな仔やぎをなでなでしているのです。アニマルセラピーですよ。これが児童心理治療施設「若竹学園」の建物です。



— 情緒障害児短期治療施設「若竹学園」旧建物 —



— 児童養護施設「亀山学園」旧建物 —

これは児童養護施設「亀山学園」です。

これはハーブ喫茶ですが、どうしてこれを作ったかという、子ども達の自立のために何が良いだろうか。対人関係が駄目なので喫茶店であればお客さんが来ますから、開店前に掃除をしたり、食器を洗ったり整理整頓して開店準備をして「いらっしゃいませ」「ご注文は？」「ありがとうございます」と喫茶店の効能はすごいのです。喫茶店を作りはしましたが、山の中ですのでお客さんは来ません。

そこで桜の時期ではなくとも児童相談所の職員の方や知り合いの方にサクラで来て頂いています。

子どもたちはちゃんと喫茶店の制服を着ましてお水を持って「いらっしゃいませ」とやっております。これが大事なのです。 (つづく)



— ハーブ喫茶「ゼルコバ」 —

へおとぎの森

安部麗子

赤城山の大沼は、ホテルも土産物屋も並んでいる、観光地です。貸しボートだってあります。もう少し登ると、小沼があります。ここは、打ち寄せるさざ波に綺麗な砂浜が洗われる音と、小鳥の歌が聞こえる以外、何の音もしません。とても静かな湖なので、小鳥同士の会話が、良く聞き取れます。

下界で、ひどく暑い日の続いた夏の事です。道子と正男の家族が、二台の車で上ってきます。道路脇の駐車場にお弁当を持ち、草の生い茂った道をおります。

砂浜にシートをひろげ、お菓子や果物やジュースで、食事します。下界に比べると、ここはウソのような涼しさです。

それから、ハイキングコースになっている尾根伝いに、小さな山に登ります。下に見える山々から、白い雲が立ちのぼっています。遠くの山は、クッキリとした群青色です。空はどこまでもピカピカです。木の間に越しに、今までのいた小沼の青い水面が見えます。

道子と正男は、来た道とは反対側から降りる事にします。小さい弟や妹たちがついて来ようとはしますが、あんまり急なので、じきに諦めて戻ってゆきます。道は、丈の低い灌木のケモノ道です。

そこを抜けると、火山岩のごろごろ混じった赤土になります。大きな恐竜の背中を思わせる、丸い空き地です。鉢山の木いちごが、あちこちで美味しそうな実を付けています。

「あ、ボク、ここに来た事ある」と正男が言います。

道子は「はい、ふんとホツとします。」「いつだったかなあ…夢の中かもしれないや」

道子は、聴かなかった事にします。

その先は薄暗い林です。道は細く、右側が急斜面です。木の根やぬれ落ち葉に足を取られないように、がに股で進みます。同じような景色がどこまでも続きます。

やがて、二股の分かれ道に出ます。そこには、錆び付いて字の読めなくなった標識が右と左を指しています。一休みしていると、少しうとうとしてしまいます。

いつからそこにいたのか、一羽の大きなフクロウがとまって二人を見ています。大きな、美しいフクロウです。はっとして見とれていて、ついておいで、というように、左の方に飛んで行ってしまいます。そこで、子供たちも左の道を進みます。

またまた同じような景色です。道沿いに細い沢が現れますが、またすぐに消えてしまいます。

その先が、やっと平らになったので、沼かと思いい、ホツとします。でも違うのです。右側はいちめんのクマザサで、左側の前の方も、相変わらずの薄暗い林なのです。クマザサ

の中に、↓の形の古い木の標識が立っています。

おとぎの森

そう書いてあります。道子は気がすすみませんが、正男はクマザサをかき分けてどんでん行ってしまいます。

気味の悪い森です。毛むくじやらの大男が、目玉をピカピカ光らせて、オイデオイデをしています。それが本当に大男なのか、それともただの大きな木なのか、良く解りません。

しばらく行くと、トタン屋根の小さな小屋があります。小屋の両脇を支えているのは、赤くさびた鉄骨ですが、鶏の足にそっくりなのです。小屋の前には二股の大きなイチジクがあります。

やせたクロネコが寝そべって、子供たちを見ていますが、目が合うと、いかにもバカにしたように大あくびをします。

そのとき、ギリギリ…と音がしたかと思うと、扉が開いて、白髪まじりの長い髪のおばあさんが顔を出します。赤い目をした、ひからびたようなおばあさんです。二人は気がつかない振りをして通り過ぎます。

その先には、水色のペンキを塗った、小学校の分校のような建物があります。そこから、いきなり悲鳴が聞こえてきたのです。

怖いと言っている場合じゃありません。二人は、こわごわ覗いてみます。

怪物のお面をかぶった二人の男が、どうやらお芝居の稽古をしているようです。奇妙なのは、殴っている方

が悲鳴を上げ、殴られている方がのしっているのです。

こんな所はもうたくさん。

そう思っていると、さっきのフクロウが目の前を飛んでゆきます。

後をつけてゆくと、さっきの標識の所に出ます。その後はまっしぐらに来た道を戻り、みんなの所に帰る事が出来ました。時間も、思ったよりたっていないようです。

二人は、町の図書館で調べてみました。不思議な事に、山の地図を見てみると、確かに「おとぎの森」はあるのです。でも、ここに人が住んでいたのは、昔も昔、大昔の事だと図書館の人は言うのです。おとなにはナイショにしておこうと、二人は決めました。

話したって、誰も信じやしないでしょう。営林署の方、これは私からのお願いです。子供が迷わぬよう、さびた標識は取り替えて下さいね。

了



ひみずの滝 (六)

田中 徹矢

基本稽古、移動稽古などは問題なかった。ところが受け返しやスパーリングなど、対人相手の稽古に怯えた。自分が攻撃する、もしくは相手が攻撃することで、その行きつく先には死が待っている。そう考えるようになっていた。たとえ軽くであっても、自分からは手を出せなかった。

瞬介と組む相手から、稽古にならないと苦情がくる。叔父の和明はもつと積極性を出すようにと指導したが、瞬介は「相手に悪いから」と答えるのみだった。手を出さないのいいことに、少年部では瞬介にとさら暴力的にふるまう者もいた。次第に孤立してくる。もともと父の道場ではあったが、居場所がないと感じるようになった。

三年ほどすると、瞬介は道場にいかなくなつた。家で寂しそうに過ごす瞬介を見て、母は趙州和尚に相談してみた。和尚は隆之亡きあとの母子を気にかけて、ときどき様子を見に来ていた。瞬介が空手そのものを嫌いになったわけではないと分かると、禅道場の敷地に人気のない滝があるから、そこで空手の稽古をしたらどうかと提案した。

それが、ひみずの滝だった。瞬介

は滝を見てすぐに気に入った。以来、滝のほとりで空手を続けている。こここそが自分の居場所だと思ひ込むようになった。

ダイニングテーブルに夕食が並ぶ。「ひとりで空手をするのはいいけど、学校ではお友達と仲良くしてるの？」

母がトマトと卵の炒め物を口に運びながら瞬介に聞く。以前、叔父の道場で瞬介が孤立していたことを今でも気にかけていた。

「うん、なんとかね」
今日の武丸との一件をぼんやり思ひ出す。

「そう、だったらよかった。君は人づきあいが苦手そうだからねえ」

母は大げさにうんうんとうなずいた。いつのころからか、瞬介のことを君と呼んでいる。母なりの親しみが込められていて、悪い気はしなかった。

「ところで、彼女なんているの？」
「ぶっ」

味噌汁をすすって、吹きだしそうになる。

「何を急に」
「君の歳だったら、そろそろいいいなじゃない」

「いないよ、そんなの。いるわけないだろ」

「あらあ、そんなことないと思うよ。君は父さんより私に似て、

ちよっぴり器量がいいと思う。少しはもててもおかしくないわ」
私に似て、を強調していた。

「もてたことないし、彼女なんかいるわけないっつーの」

瞬介は話を遮るように、目の前のアボカドサラダをばくばく食べる。

「あら、残念ね。でもそんなに落ち込まなくてもいいじゃない」

落ち込んでなんかない、と言いつ返すのもバカらしかった。

母は明るい。そしてよくしゃべる。おかげで母が家にいる間、暗い気持ちになることはない。もともと性格だろうが、母なりの気遣いかもしれないのは母の影響があるとも思う。

瞬介は中学最後の夏休みに入った。この時期、三年生は部活動を終え、本格的に高校受験に取り組む。しかし、瞬介は相変わらず五色台にて、ひとり稽古をしていた。

銀の太陽が、地上のものをすべてを焼き尽くさんと光を放つ。麓は灼熱地獄だが山中ではいくらかやわらいだ。ひみずの滝は山の陰にあり、背の高い木々が太陽を遮るのでそれだけでかなり涼しい。滝壺の岩には水苔がびっしりと生えていて、透明感のある緑は冷涼な空気を生み出していた。

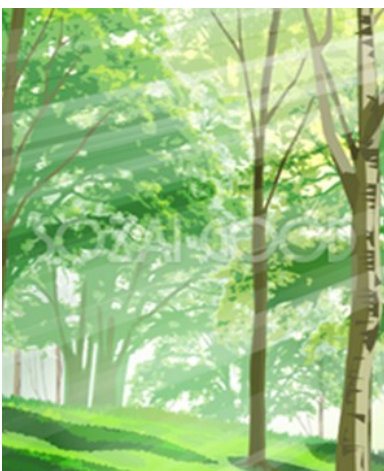
瞬介の顔面には、すでに玉のような汗が浮かんでいる。山を駆けの

ぼってくるからだ。滝壺の水を手ですくって飲んだ。ひんやりとしてうまい。生き返った気分になる。滝の水は一年を通じて冷たい。夏のこの時期には大変ありがたかった。

滝壺のそばで構えをとる。腰を落として三戦(さんちん)立ちの姿勢で、正拳中段突き。想像の相手めかけて、左右の腕を交互に突き出す。一、二、三、四……心の裡で数えながら突く。数を追うごとに勢いを増した。瞬介の突きは伸びきる瞬間、腕がしなり、拳にひねりが加えられる。それによって、より強い衝撃を与えることができる。

夏の空は抜けるように青く、森ではセミが大合唱していた。そんな中で瞬介はひたすら腕を振る。白いTシャツとは対照的に、袖からのぞく腕は真っ黒に焼けていた。夏の熱波をその細い腕で切り裂く。腕がしなるたび、汗が飛び散った。無心で腕を振り続ける。

(つづく)



戴き物一覧

9月21日～10月20日

- 一 豆
北海道帯広市 中井 晴夫様
- 一 じゃが芋
京都府木津川市 吉岡 優子様
- 一 お米
香川県木田郡 宮井 進様
- 一 漬物
香川県坂出市 森岡 優香様
- 一 讃岐うどん
香川県観音寺市 匿名 様

ご寄付

9月21日～10月20日

- 兵庫県神戸市 大内アルベルト敏雄様
 - 香川県観音寺市 匿名 様
- 令和2年度(10月20日現在)
ご寄附総額は
百五万二千四百三十四円です。



皆様方の温かいご支援に、
心より感謝申し上げます。

ボランティア募集中

若者の就労へ向けたがんばりを支えてください。

主な活動内容は塾生のサポートを主体とした菜園の手入れ、ハーブ園の管理、調理補助などです。資格や経験は要りません。一歩踏み出そうとしている若者の願いを支えるボランティアがしたいと思つたら、ぜひご連絡ください。住み込みや通い、短期など様々な形での受け入れが可能です。

詳しくは電話にてお問い合わせ下さい。
087-882-4022

塾生募集!

(三ヶ月・六ヶ月コース)
ご要望により長期滞在可

ニートやひきこもり等、自立に向けて不安を抱えた方に対し、禅の修行生活を取り入れた合宿形式による自給自足の集団生活の中で、生活訓練や労働体験等を通じて、社会人として生きる自信と意欲を身に付けることを目的としています。

対象者

不登校・ひきこもり等の方で自立したい意思のある方
家庭で居場所のない方、自信をつけたい方、地元から離れた学校に通学したい方

入塾要件

自らの意思で入塾を希望している方



大阪市 山口 近香

「喝破道場」ご支援のお願い

平素より公益財団法人喝破道場の活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

「禅」を心の拠り所としての活動を展開し、更なる社会貢献を図って参ります。どうぞ本誌のご購読とご寄付によるご支援を賜りたくお願い申し上げます。

ご寄附に対しましては、公益財団法人の活動として租税特別措置法施行令第二十六条の二十八の二第一号に規定する要件を満たしております。「税額控除に係る証明書」が発行されますので、節税としてもご利用下さい。

購読料 年間五、〇〇〇円
ご寄付 一口五、〇〇〇円
(一口以上、何口でも結構です)

郵便振替口座 01630-6-9731
公益財団法人 喝破道場

賛助広告掲載ご協力のお願い

平素は『自立塾』の活動にご高配を賜り御礼申し上げます。
昭和49年に興されたカッパ禅道場。開山の精神は、自立塾に受け継がれています。揺るぎない思いを胸に今後も活動してまいります。一層のご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

ページの下端一枠
(ヨコ8cm×タテ6cmほど)
年間12回 60,000円
受付 087-882-4022

十月の日鑑

- 8 薬師講
- 11 イオン幸せの黄色いレシートキャ
- 15 ペーン参加 於 高松イオン
- 15 山王小祭
- 高松市委託就労準備支援事業
- (毎週月・水・木曜日)
- 善通寺市委託就労体験的ボランティア
- ア事業 (毎週火・金曜日)

十一月の予定

- 8 薬師講
- 11 イオン幸せの黄色いレシートキャ
- 15 ペーン参加 於 高松イオン
- 15 山王小祭
- 高松市委託就労準備支援事業
- (毎週月・水・木曜日)
- 善通寺市委託就労体験的ボランティア
- ア事業 (毎週火・金曜日)

大燈和尚十月の日鑑

- 6 圓通寺「定例坐禅会」
- 9 福岡の義兄の遺品受け取りに
- 10 一日人間ドック受診
- 15 圓通寺「定例坐禅会」
- 20 香川鍼灸指圧専門学校創設者
- 25 大熊久次郎先生銅像除幕式
- 於 四国医療専門学校
- 28 社会福祉法人「四恩の里」施設
- 管理者会議 於 龜山学園
- 30 若竹学園生徒 参禅

大燈和尚十一月の予定

- 2 香川大学心理学関係者来山
- 喫茶「ゼルコバ」
- 3 若竹学園生の踊りとお茶会
- 於 随流荘
- 3 圓通寺「定例坐禅会」
- 7 東京の太田さんグループ
- 8 来山
- 9 故板橋禪師猊下お逮夜
- 於 大本山總持寺
- 10 故板橋禪師猊下本葬儀茶毘式
- 於 大本山總持寺
- 11 香川県PHP友の会グリーン活動
- 於 五色台遍路小屋周辺
- 17 圓通寺「定例坐禅会」
- 18 曹洞宗新潟宗務所主催
- 19 講演会に出向

野田大燈 執筆書籍のご紹介

子どもを変える禅道場
 — ニート・不登校児のために —
 単行本 2008/5
 定価 1500円+税
 悩める若者たちへのメッセージ。
 情けない大人たちに「喝」!



編集後記

日中の秋らしく過ごしやすい気温から一気に冬になったかのような朝夕の冷え込みは、体調を崩しやすいです。体調管理に難しい季節になりました。喝破道場は標高350mに位置し、高松市内と3℃程気温が低いです。朝夕の冷え込みは激しく、日中の秋晴れの中、ビニールハウス内でハーブの収穫を行う事もあります。暑いときは、Tシャツになって作業する時もあります。このような寒暖差の激しい環境のなかで頑張っている塾生たちを称えたいものです。毎年冬に流行するインフルエンザですが、今年は新型コロナウイルスにも気をつけなくてはなりません。GOTOの影響からか感染者も増えており、気の抜けない日々が続いております。

十月中旬に初めて、ZOOMを使ったオンライン会議に参加させてもらいました。五色台の山奥でZOOMは人事のようでしたが、一気に身近になりました。他の参加者は手馴れた様にZOOMを使いこなしている様子でした。私は使い方が分からず一言も発せ無のまま講義が終わりしました。坊さんがオンラインで坐禅をしていたのでは?と思われるのではない心配です。今冬はインフル、コロナを警戒し、三蜜を避け、塾生と元気に過ごしたいです。

— 大然後記 —

児童施設で働いてみませんか

職 種：管理者候補 医師（精神科医）
 心理 保育士 児童指導員 事務員
 勤務先：四恩の里 本部
 児童心理治療施設 若竹学園
 児童養護施設 龜山学園
 自立援助ホーム なごみハウス圓



連絡先：香川県高松市中山町1501-192
 社会福祉法人四恩の里 本部 ☎087-816-1380
 メールアドレス: 4on@4on.or.jp ホームページ: http://4on.or.jp